



2018年10月16日
セントラル野球連盟
パシフィック野球連盟
スカパーJSAT株式会社

9、10月度「スカパー！サヨナラ賞」受賞選手発表

セントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー！サヨナラ賞」(協賛:スカパーJSAT株式会社)の9、10月度受賞選手が決定いたしました。受賞選手には、スカパーJSAT株式会社よりトロフィーと賞金 30 万円が贈られます。

～ セントラル・リーグ 受賞選手 ～

上田 剛史
(東京ヤクルトスワローズ)
初受賞

上田選手は、9月4日(火)明治神宮野球場で行われた対中村20回戦、9対9と同点で迎えた11回裏2死1、2塁の場面で右中間にサヨナラ本塁打を放った。

この試合、東京ヤクルトは初回に3点を先制されると、続く2回も3点を失う苦しい展開。4回に島山選手・青木選手のタイムリーで3点差に詰め寄るが、6回7回にも失点を重ね、6点差で迎えた最終回、武内選手の2点本塁打などで徐々に点差を縮めると、2死から大引選手のタイムリーでついに同点に追いついた。そして同点のまま延長戦に入り迎えた11回裏、2死から四球とヒットで1、2塁とすると、この試合途中出場の上田選手が3球目を捉えて右中間に運び、4時間30分を越える熱戦に終止符を打った。東京ヤクルトはこの試合の勝利で勝率5割に復帰。混戦の2位争いから抜け出すきっかけとなる一打となった。

上田選手は2014年6月22日対オリックス4回戦でのサヨナラ犠飛以来2度目となるサヨナラ打。

～ パシフィック・リーグ 受賞選手 ～

中島 宏之
(オリックス・バファローズ)
初受賞

中島選手は、9月1日(土)京セラドームで行われた対埼玉西武22回戦、7対8と1点差で迎えた無死2、3塁の場面で古巣相手に自身初となるサヨナラ本塁打を放った。

この試合はオリックスが4回終了時点で1対8と大きくリードされる苦しい展開。しかし、5回にロメロ選手に2点本塁打、7回に2打席連続でソロ本塁打、8回にはT-岡田選手に2点本塁打が飛び出し、3本の本塁打で1点差まで詰め寄る。

7対8で迎えた9回裏。埼玉西武の抑えヒース投手を攻めたて、ロメロ選手、吉田正選手の連打で無死2、3塁のチャンスを作ると打席には中島選手が立った。初球をフルスイングで弾き返すと、打球はレフトスタンドへ一直線。自身初となるサヨナラ本塁打は劇的な逆転サヨナラ3点本塁打となった。

中島選手のサヨナラ打は2018年8月12日対千葉ロッテ20回戦以来7度目。



月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打等を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は、2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げており、「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打等を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。



Nippon Professional Baseball Organization

Hp: npb.jp



(参考)過去の受賞選手

【月間スカパー！サヨナラ賞】

2012年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	中村 紀洋 (DeNA)	田中 賢介 (日本ハム)
5月度	森野 将彦 (中日)	A.バルディリス (オリックス)
6月度	和田 一浩 (中日)	M.ホフパワー (日本ハム)
7月度	石原 慶幸 (広島)	柘田 慎太郎 (楽天)
8月度	阿部 慎之助 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	新井 良太 (阪神)	松井 稼頭央 (楽天)

2015年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	平田 良介 (中日)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	福留 孝介 (阪神)	中川 大志 (楽天)
6月度	井端 弘和 (巨人)	吉田 裕太 (ロッテ)
7月度	藤井 淳志 (中日)	中村 剛也 (西武)
8月度	坂本 勇人 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	中村 悠平 (ヤクルト)	B. レアード (日本ハム)

2013年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	畠山 和洋 (ヤクルト)	浅村 栄斗 (西武)
6月度	M. マートン (阪神)	高橋 信二 (オリックス)
7月度	丸 佳浩 (広島)	嶋 基宏 (楽天)
8月度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
9月度	石原 慶幸 (広島)	片岡 治大 (西武)

2016年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	杉山 翔大 (中日)	吉村 裕基 (ソフトバンク)
5月度	坂本 勇人 (巨人)	井口 資仁 (ロッテ)
6月度	鈴木 誠也(広島)	B. レアード(日本ハム)
7月度	筒香 嘉智(DeNA)	B. レアード(日本ハム)
8月度	脇谷 亮太(巨人)	森 友哉(西武)
9月度	ギャレット(巨人)	細谷 圭(ロッテ)

2014年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	B.エルドレッド (広島)	A.ジョーンズ (楽天)
5月度	梵 英心 (広島)	加藤 翔平 (ロッテ)
6月度	嶺井 博希 (DeNA)	今宮 健太 (ソフトバンク)
7月度	福留 孝介 (阪神)	斉藤 彰吾 (西武)
8月度	J. ロペス (巨人)	田村 龍弘 (ロッテ)
9月度	T. ブランコ (DeNA)	松井 稼頭央 (楽天)

2017年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	鶴久森 淳志 (ヤクルト)	聖澤 諒 (楽天)
5月度	荒木 貴裕 (ヤクルト)	駿太 (オリックス)
6月度	亀井 善行(巨人)	福田 秀平(ソフトバンク)
7月度	大松 尚逸(ヤクルト)	J. アマダー(楽天)
8月度	宮崎 敏郎(DeNA)	栗山 巧(西武)
9、10月度	安部 友裕(広島)	A. デスパイネ(ソフトバンク)



Nippon Professional Baseball Organization

Hp: npb.jp

ココロ動く、未来へ。
スカパー!

(参考)過去の受賞選手

【月間スカパー！サヨナラ賞】

2018年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	下水流 昂(広島)	森 友哉(西武)
5月度	山下 幸輝(DeNA)	清田 育宏(ロッテ)
6月度	山田 哲人(ヤクルト)	上林 誠知(ソフトバンク)
7月度	下水流 昂(広島)	山下 斐紹(楽天)
8月度	鈴木 誠也(広島)	Y.グラシアル(ソフトバンク)
9、10月度		

(参考)過去の年間大賞 受賞選手

【スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞】

受賞年	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
2009年度	亀井 義行(巨人)	井口 資仁(ロッテ)
2010年度	天谷 宗一郎(広島)	小久保 裕紀(ソフトバンク)
2011年度	長野 久義(巨人)	松田 宣浩(ソフトバンク)
2012年度	和田 一浩(中日)	中田 翔(日本ハム)
2013年度	長野 久義(巨人)	浅村 栄斗(西武)
2014年度	福留 孝介(阪神)	松田 宣浩(ソフトバンク)
2015年度	雄平(ヤクルト)	柳田 悠岐(ソフトバンク)
2016年度	鈴木 誠也(広島)	吉村 裕基(ソフトバンク)
2017年度	宮崎 敏郎(DeNA)	栗山 巧(西武)

